

(Translation)

Japanese Patent Office  
Japanese Utility Model Laid-Open Publication (U)

Publication No.: 01-125286

Date of Publication: August 25, 1989

Int. Cl.:

B 62 D 55/20  
55/096

Request for Examination: No  
Number of Claims: 1  
(5 pages)

---

Title: TRACK LINK WEAR REDUCTION DEVICE FOR TRACK-TYPE VEHICLE

Utility Model Application No.: 63-20746

Date of Application: February 19, 1988

Inventors : Ryuichi SAIGA

Applicant: KOMATSU LTD.

Address: 3-6, Akasaka 2-chome, Minato-ku, Tokyo, JAPAN

⑬ 日本国特許庁(JP)

⑭ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平1-125286

⑮ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑯ 公開 平成1年(1989)8月25日

B 62 D 55/20  
55/096

6573-3D  
6573-3D

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

⑰ 考案の名称 履带式走行車両のトラックリンク摩耗低減装置

⑱ 実 願 昭63-20746

⑲ 出 願 昭63(1988)2月19日

⑳ 考 案 者 雑 賀 龍 一 大阪府大阪市城東区関目4丁目14番9-1054号

㉑ 出 願 人 株式会社小松製作所 東京都港区赤坂2丁目3番6号

㉒ 実用新案登録請求の範囲

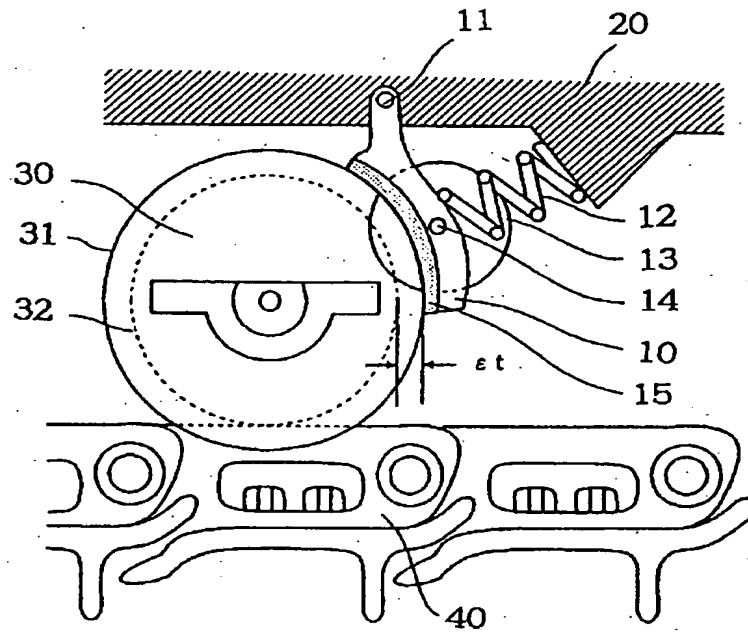
二又状に形成されたレバー部片間に回転自在に支承されたローラ及び、前記二又部片の両端面に張着された研磨材を設けた湾曲状レバーをバネにより付勢された状態でトラックフレーム下端縁に揺動自在に枢着したうえ、前記研磨材がトラックローラ両側ツバ周面に、そして前記ローラが路面に夫々当接するようにした装軌車両の足回り装置。

図面の簡単な説明

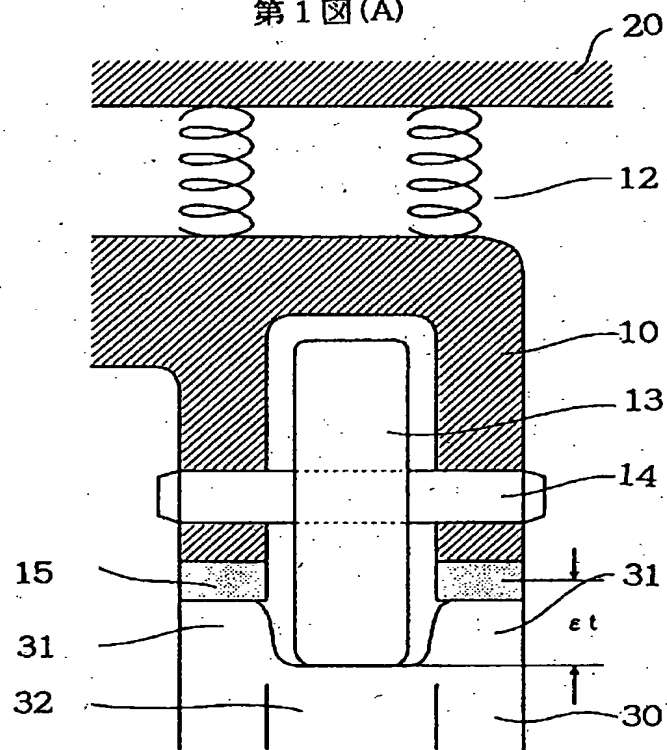
第1図は本考案に基づく第一実施の装置図、第

2図は本考案に基づく第二実施例の装置図、第3図は従来技術の状況説明図である。

10……レバー、11……枢着軸、12……弾性体、13……回転体、14……軸、15……研磨材、20……トラックフレーム、30……トラックローラ、40……トラックリンク、Et……段付高さ、Eg……初期隙間、Er……トラックローラ路面摩耗代、Eb……トラックリンク路面摩耗代。

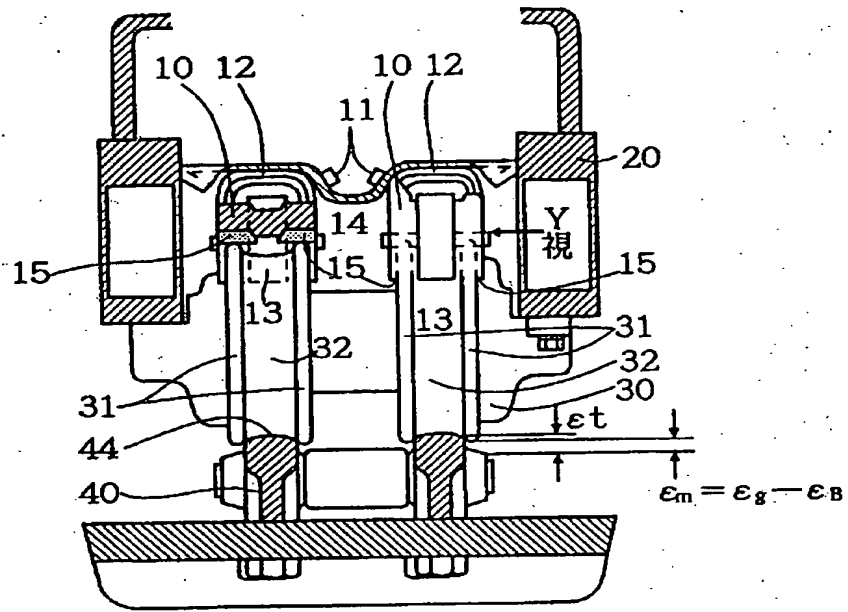


第1図(A)

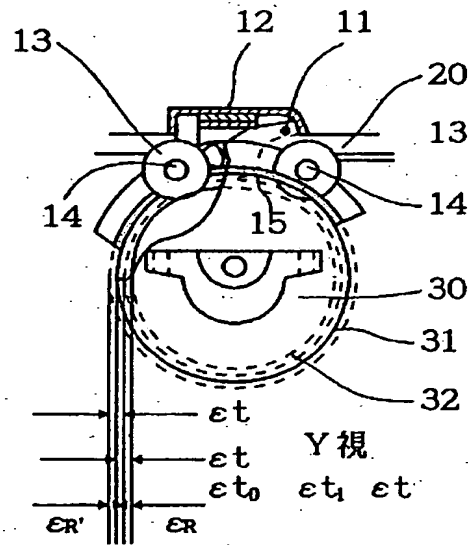


X 視

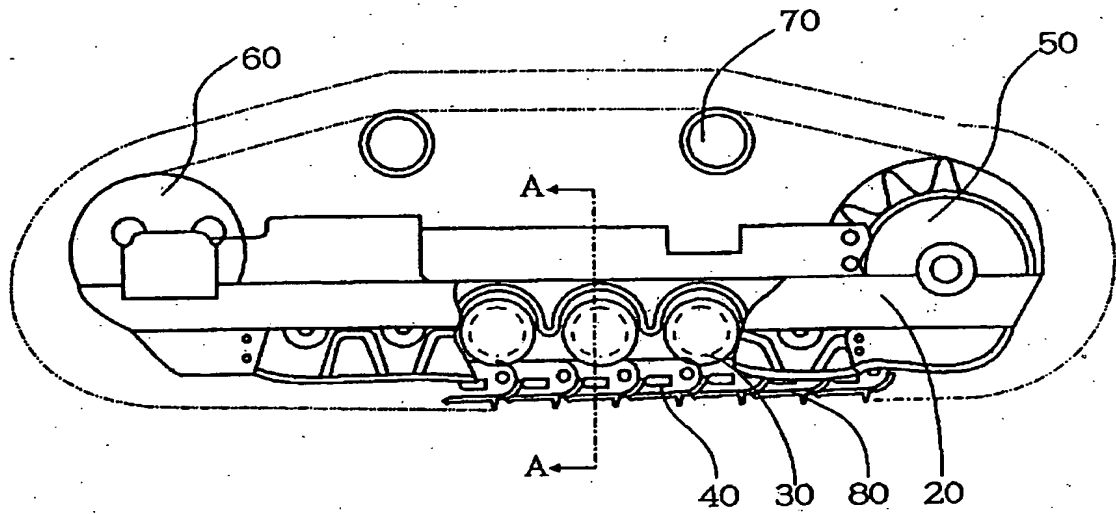
第1図(B)



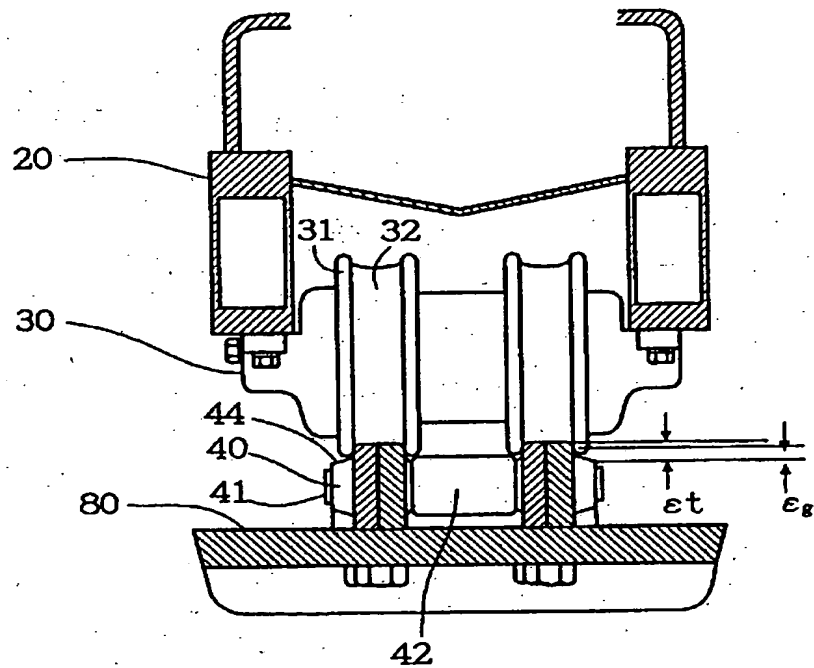
第2図 (C)



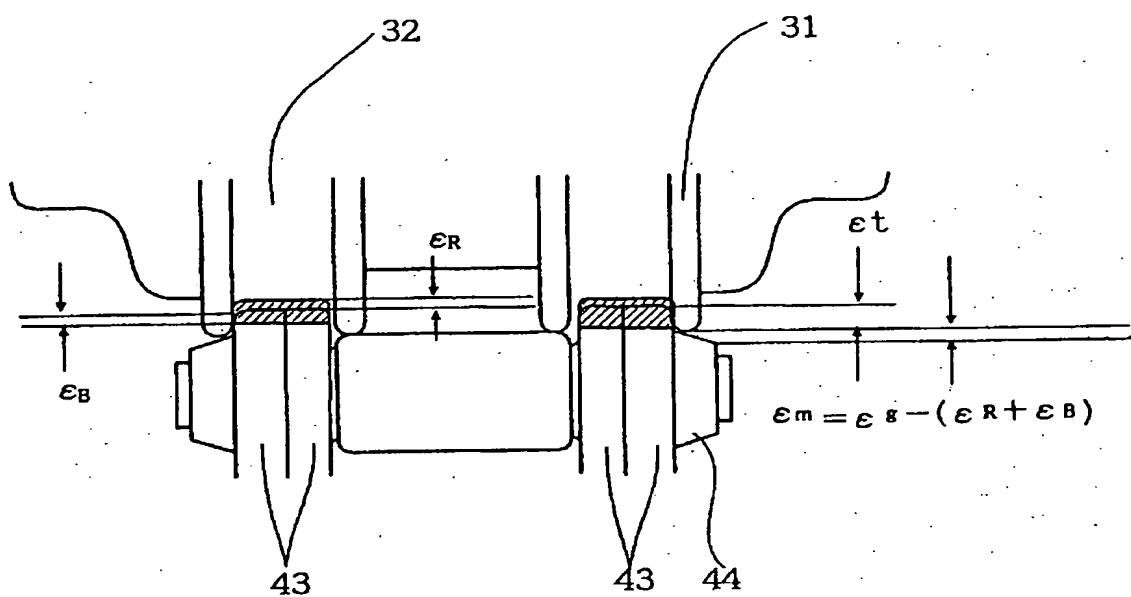
第2図 (D)



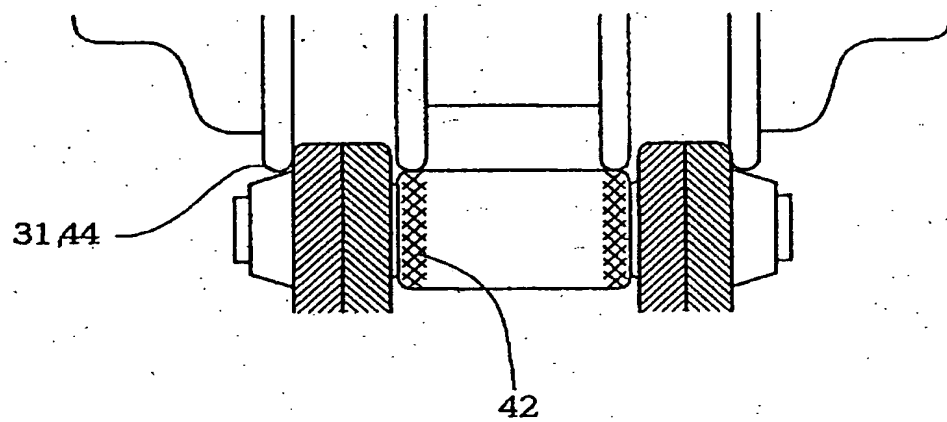
第3図 (E)



第3図 (F) A-A



第3図 (G)



第3図 (H)